

# 県産品でスイーツを

## 県立保健大生 10月、学祭に出店

青 森

食を通じた地域活性化活動などに  
取り組んでいる県立保健大学「青  
森市」の学生サークル「Airknot（えーのっと）」  
が24日、同大で10月の大学祭に出店する県産品を使った  
スイーツの試作を行った。学生たちは、同市内の洋菓子  
店「ジークフリート金沢店」の小倉直樹店長に味を見て  
もらいながら、試行錯誤していた。  
(太田佳希)



スイーツを試食した小倉店長(右)からアドバイスを受ける学生

出店にあたり、同サ  
ークルは市内の「武内  
製餡所」や「ナチュ  
ル青森」にそれぞれカ  
シスとリンゴの加工を  
依頼。シロップ漬けな  
どの加工品を使い、カ  
シスの白玉団子やリン  
ゴの揚げギョーザなど  
を作るという。

同日は、同サークル  
の8人が3グループに  
分かれて試作した。小  
倉店長は「素材の生か  
し方や食べた時の味の  
変化など、プロとして  
のアドバイスをしてい  
る」と材料の配合など  
について助言しつつ、  
「学生のアイデアは面  
白い」と目を細めてい  
た。

栄養学科1年の森山  
磨理子さん(18)は、  
県産ゴボウのマフィン

に挑戦。試作を繰り返  
して、またまた工夫し  
ても思うような味が  
出せず、少し落ち込ん  
だ様子だったが、「いい  
アドバイスをもらった  
ので、まだまだ工夫し  
て完成させたい」と前  
向きに語った。  
同サークル代表で栄  
養学科3年の米田真平  
さん(24)は「プロの  
意見をもらって、とて  
もためになった。学祭  
当日は、安くておいし  
く、健康的なお菓子を  
提供するので、ぜひ食  
べに来てほしい」と話  
していた。  
県立保健大の大学祭  
は10月12、13日。